



巨大地震に備える！

台風や大雨と違い、突然やってくる地震。平野部、沿岸部など地域の特徴によってリスクが大きく異なるうえ住む場所などによっても注意すべきポイントが変わります。地震から身を守る備えを、今一度見直しましょう。

家族で防災会議を開く

- 家族で役割分担を決める。
火元の管理や非常持ち出し品の係など、役割を決めましょう。
- 集合や避難する場所を決める。
- 避難経路を決める。
家・学校・職場にいる場合などそれぞれの状況ごとに考えておきましょう。

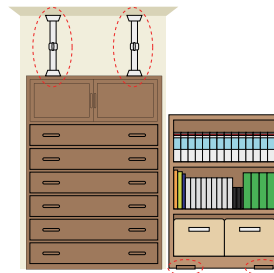


非常持ち出し袋を用意

- 家族構成に合わせるもの**
- 非常食・飲料水 □ 衣類品
 - 貴重品 □ 簡易トイレ など
- 個人や家庭の事情に合わせるもの**
- 哺乳ビン(使い捨て) □ おむつ
 - 育児用ミルク □ 母子手帳
 - 入れ歯 □ 眼鏡 □ 介護手帳
 - 常備薬・お薬手帳
 - 走って逃げられる重さかどうか
 - 季節ごとに中身を確認しているか
 - 使用期限
賞味期限は切れていないか

家具の配置を工夫し しっかり固定

L字型金具などを使い、家の中の間柱や胴縁に固定しましょう。また「寝室や出入り口には大きな家具は置かない」など、配置に工夫をしてください。



地震の対策は一度行って終わりではありません。定期的に確認し、備えの強化につなげましょう。



- 水・食料は備蓄で賄う
- 行き先メモを玄関に
- 壊れかけた家に入らない



3日 無理はしない

- ブロック塀・がれきに近づかない
- 漏電・ガス漏れに注意

3時間 みんな無事か

- 火元の確認
- 靴を履く
- 津波から避難(より早く・高くへ)



3分 揺れが収まった

- 落ち着け
- 安全な場所に身を隠せ



3秒 地震だ！

地震が来た！
その時は…

クローバーがサポートできること

事前の備え

家族構成に合わせた防災用品の提案販売



事後の備え

地震保険による経済的支援

クローバー総合保険の取り組みご紹介

弊社にとって、従業員やそのご家族の人命を守り、従業員の雇用を守るため、

どこよりも早期復旧を可能とすべく様々な認証取得に取り組んでまいりました。

なぜなら、**弊社が早期復旧することで、お客様支援サポートを早く行うことが可能**となり、

またそれら活動を積み重ねることで地域社会に貢献できると信じているからです。



内閣府が「事業継続に関する取組みを積極的に行っている事業者」を認証する制度。2018年7月29日 三重県に本社を置く事業所としては **県内初の認定**となりました。本年度の7月は、第二回目の認証を目指しまた、前回よりも意識を高め、**様々なリスクに対応できる強靱な体制を構築**することを目指しています。



経済産業省が管轄の**事業継続力強化計画**は、2019年度に開設された新たな認定制度です。現在、本年度(2020年3月まで)の取得を目指して申請中です。大きな風呂敷を広げるのではなく、今出来ることを洗い出し、確実に実践していくことを目的としています。弊社は取得したノウハウを活かし、**ヒト、モノ、カネ、情報と4つのカテゴリーから全体的なアドバイス**を行い、保険(火災保険&休業補償)と合わせて事前準備のノウハウ(付加価値)を提供していきます。



企業でもご家庭でも事前準備において欠かせないのが、**防災グッズ**。四日市市に本社を持つLA・PITAさんのブランドコンセプトに共感し、三重県内における販売店として登録をしています。ご家族状況や業種・従業員構成などにより、**事前準備の一つ**としてご提案させていただきます。